

NICU

1. 病棟の概要

病床数 NICU12 床
 GCU 6 床

スタッフ 小児科医師 20 名（専任医師 3 名）
 看護管理者 （新生児集中ケア認定看護師） 1 名
 看護師 26 名
 看護助手 1 名

入院対象患者例 超低出生体重児・極低出生体重児・低出生体重児
 新生児循環障害・新生児呼吸障害・先天性代謝異常・新生児外科疾患 等

2. 21 年度の活動内容

【看護方針】

家族は小さな命が宿ったその瞬間から新しい家族として迎える。その後子どもの成長を願い、健やかな誕生を望んで妊娠期から家族として過ごす。しかし万が一障害を持って生まれてきた場合には、私たち看護師の役割として可能な限りその子の障害を軽くすること、家族自身が障害を乗り越えられるようにサポートすることである。その NICU で看護を行う上でもっとも大切な事は子どもを一人の人間として尊重することを考えながらケアすること、家族が愛情をもってその子どもを育てることができるように家族を中心に考えられるケアができることである。

【看護目標】

1. 家族看護とその継続

新生児やそのご家族に沿った育児指導を行い、入院時よりできるだけ早期から家族が育児に関われるようサポートしている。ご家族の要望や自宅での生活環境に合わせて退院後ご家庭で安心して過ごして頂けるように調整し、必要時には地域の保健師・助産師・介護師やソーシャルワーカー等とカンファレンスを行っている。また退院前には外来看護師への引継ぎし継続看護を行っている。

2. チーム医療

○毎朝・夕医師との合同カンファレンスでは、細かい観察を行いながら情報共有し、治療方針を確認しながら看護を行っている。ご家族の面会時には病状説明や今後の予定など積極的に行っている。また NICU には精密な医療機器が多く安全性が求められる中、臨床工学技師とも連携し万全の体制で入院が受け入れられるよう管理している。

○産科病棟との連携

毎週 1 回の合同カンファレンスでは母親・新生児の視点からディスカッションを行い看護に活かしている。また産前の情報を共有しご家族の不安を軽減するため連携をとりながら要望があれば随時産前訪問を行っている。

○新生児搬送受け入れ

24 時間体制で小児科医が対応し NMCS については産科からの分娩情報から毎日インターネットにて受け入れ状況を更新している。また、近隣の産院などから要請があれば日中のみ当院ドクターカーで新生児搬送を行っている。

3. 教育実績

- 2回/年 産科・NICU 合同勉強会開催
- 2回/月 小児科医による新生児疾患についての勉強会
- 1回/月 看護師による勉強会
- 1回/年 新生児蘇生法 新人看護師・助産師対象

日々のカンファレンスの様子



沐浴指導風景



産前オリエンテーション用アルバム

